

	<h1>市保連 だより</h1>	2025 (3月)	令和7年3月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟
		[第545号]	発行責任者 上野 誠之
			調査広報委員会
			委員長 今村 弘之
			調査広報担当理事 藤川 顕彰
			委員 竹下 賢一 富永 一吉
			松間 詠蔵 村上 尚
			〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2階 TEL(096)322-0096

令和6年度 保育士等就職サポート研修会



令和7年1月25日(土)10時30分～15時30分、ウェルパルクまもと大会議室にて「令和6年度保育士等就職サポート研修会」を開催しました。参加費無料。ハローワーク熊本からも情報提供をいただきました。

目的は、熊本市公立保育所および熊本市保育園連盟加盟園への人材確保です。当連盟では人材委員会を中心に、事前に更新された「保育のなかま」を基に、保育士、保育教諭、看護師、調理員の募集を呼掛け、個別に面談等を行いました。

10時30分より当連盟 上野理事長、保育幼稚園課 岩下課長の挨拶で開会となりました。その後、現場の体験談、質疑応答として、それぞれの職種に分かれてグループワークを行いました。参加者は数名でしたが、個々に交通手段や就労時間、処遇などなどの丁寧な説明ができ、即日連盟加盟園への就職斡旋もできました。

午後からは、香蘭女子短期大学 准教授 寺地亜衣子先生に講演をいただきました。参加者からは、「子どもを取り巻く政策や情勢、保育指針、保育現場や実習記録のことなどが盛り込まれており、現役保育士の私には改めて勉強になるお話でした。」「子どもの深い育ちにつながるような支えになっているだろうか？と常に問い続けることが大切だということに深く感銘を受けました。」「いつの時代も子どもは変わらないという言葉がとても心に残りました。子どもをまんやかに、子どもにとって何が幸せなのかなど考え、いつの時代も働いていきたいなと感じました。」との声が聞かれました。

みんなに笑顔をつりまいて 寺原保育園



毎年ボランティア活動の一つに、子どもたちと朝のあいさつ運動に取り組んでいます。

元気にあいさつする子どもたちに保護者の方々や、近隣の方、通学中の学生の皆さんから「おはようございます」「かわいいですね」などと言葉をかけていただき、お互いに嬉しく笑顔が生まれてきます。



ボランティア活動ではSDGsの⑩「人や国の不平等をなくそう」⑪「住み続けられるまちづくりを」等のねらいがありますが、あいさつをいろいろな人とかわす体験の中、「自分の存在を認められている」という互いの良好な関係がつけられ、自己肯定感も高めていけると考えています。



園の理念に「一人ひとりの価値を認め大切にする」や「子どもたちの一人ひとりの笑顔を大切に」の教育方針がありますが、様々な体験の中から子どもたち一人ひとりの生きる力や社会とのつながりを考えるきっかけになるよう、これからも保育、教育に取り組んでいきたいと思ひます。



伝統文化教室～花を生けよう～ 仁愛幼稚園



「先生、子どもが生けた花があると、心が和み、何だか優しい気持ちになります。」子どもが持ち帰った生け花が家族の心を温かくしている様子が伺えます。

日本の歴史・伝統・文化に対する関心を深め、豊かな人間性を涵養することを目的として文科省が「伝統文化こども教室事業」を行っています。園でも池坊の教授による華道教室を実施しています。

季節の花に触れ、水切りや花の向き高さ等を試行錯誤しながら、個性ある表情豊かな生け花ができるようになっていきます。

その生け花を家庭に飾り皆で楽しむ・・・自然の営みを生活に取り入れ、



心情豊かに暮らしていくことの一助となっているようです。

社会が大きく変わっていく中で、伝統文化体験を通して、心豊かに暮らす楽しさの種が蒔かれ、人としての花を咲かせ実を結んでくれたらと願っています。



絵本の読み聞かせを頑張っています 第二桜ヶ丘こども園



令和6年度から読本の読み聞かせに力を入れていくことを目標にし、年齢や季節に合った絵本を選書してもらえるサービスを利用しています。保護者の皆様にご購入していただく本が毎月1冊、園で購入する本が各クラスと園全体に毎月1冊ずつです。選書していただく本は、どの本も素晴らしい内容で、今日は何を読もうかなあと選ぶのが楽しみです。大きくなるにつれて絵本のページ数や文字数が増え、1冊読み切るのにかかる時間が長くなってきます。また、以上児クラスは様々な活動も盛んなので、小さいクラスと比べると、読む回数がどうしても少なくなってしまうのですが、



1月までの10か月間で、合計5,287回の読み聞かせを達成することができました。

保護者の皆様からは、以前に増して子どもが絵本好きになったとの声をたくさんいただき、職員も聞かせ時の子どもたちの集中力や、絵本への興味関心が高まってきていると実感しています。一方で、絵本を読んでも、聞いていないし見ていないと感じる時もありますが、子どもの気持ちに寄り添いながら楽観的に続けていきたいと思っています。



手作りかるたでかるた大会!! 天使の園保育園



当園の1月の恒例行事と言えば、年長児クラスの作る大判のかるたを使った「かるた大会」です。

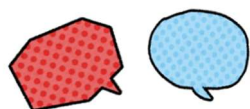
年長児クラスでは、このかるた作りが始まると大忙し。子どもたちは、一人一人担当する文字が決まると、かるたの読みの文章からその文章に合った絵を描きます。子どもたちも悩みつつも、なかなか面白い文章や可愛らしい絵に仕上がっています。



かるた大会には、年長児と年中児が参加しその他のクラスも見学で応援です。年長児は、かるたを「何枚取る!!」と気合い



十分です。読み手の職員の「はい!」の合図で一斉に走り出し勢いよくかるたを取り、嬉しそうに「取りましたー」とかるたを見せてくれます。かるたを取れたことへの嬉しさや、悔しい思いをしている子と様々な表情を見せてくれる子どもたち。毎年大盛り上がりな行事の一つです。



子どものつばやき募集



右側の QR コードよりご入力ください。

応募いただいた中から市保連だよりで紹介させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

※すべてを紹介できない場合もありますが、ご了承ください。



担任が朝の受け入れ時にいないと泣いてしまう K くん。
 担任が次の日、遅出の当番の日だったので「明日、先生は遅く来るから朝はいないけど、K くん大丈夫かな？泣かないで来れるかな？」と声をかけると、少し考えて「…大丈夫！僕も遅く来るから！」とっていました。
 担任の出勤時間に合わせて、登園すれば大丈夫！と考えた K くんに感心しました。（2歳児）



3月の予定



3月臨時総会	3月12日(水)	くまもと県民交流館パレア パレアホール
--------	----------	------------------------

ご結婚おめでとうございます



力合さくら子ども園 令和7年2月22日 保育教諭 上田 琴美 先生（旧姓：大野）
 こじか園 令和7年3月23日 保育教諭 城野 希 先生（旧姓：石井）

